

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第2部門第5区分

【発行日】平成25年1月17日(2013.1.17)

【公開番号】特開2010-168034(P2010-168034A)

【公開日】平成22年8月5日(2010.8.5)

【年通号数】公開・登録公報2010-031

【出願番号】特願2009-266454(P2009-266454)

【国際特許分類】

B 6 4 C 29/00 (2006.01)

B 6 4 C 13/20 (2006.01)

【F I】

B 6 4 C 29/00 A

B 6 4 C 13/20 Z

【手続補正書】

【提出日】平成24年11月26日(2012.11.26)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

ファンを備える空気ダクトと、

前記空気ダクトに接続された中心本体と、

前記ファンの下流に配置された複数の制御翼対であって、該複数の制御翼対の各対は、第1の制御翼と第2の制御翼とを備え、該第1の制御翼と該第2の制御翼とは互いに隣接する、前記複数の制御翼対と、

各制御翼用の個々のサーボ機構と

各制御翼のそれぞれのサーボ機構を介して各制御翼の運動を独立に制御するように構成された飛行制御システムであって、前記複数の制御翼対の各対に対して、前記飛行制御システムは、前記第1の制御翼と該第2の制御翼とを互いに向かって偏向させるように構成されている、前記飛行制御システムと、

を備える、ダクト付きファン航空機。

【請求項2】

請求項1に記載のダクト付きファン航空機において、前記飛行制御システムは、前記制御翼の前縁を同じ方向に偏向させると共に、前記制御翼の前記前縁を互いに向かって偏向させるように、前記複数の制御翼対の各対の2つの制御翼を独立に制御するように構成されている、ダクト付きファン航空機。

【請求項3】

ダクト付きファン航空機を制御するための方法であって、

前記方法は、前記ダクト付きファン航空機の飛行制御システムを用いて、該ダクト付きファン航空機の複数の制御翼の少なくとも2つの隣接する制御翼の運動を独立に制御する工程を備え、

前記ダクト付きファン航空機は、

ファンを備える空気ダクトと、

前記空気ダクトに接続された中心本体と、

前記ファンの下流に配置された前記複数の制御翼であって、該複数の制御翼は、複数の制御翼対を備え、該制御翼対の各対は、第1の制御翼と第2の制御翼とを備え、該第1の制

御翼と該第2の制御翼とは互いに隣接する、前記複数の制御翼と、
前記複数の制御翼の各制御翼用の個々のサーボ機構と、を備え、
前記少なくとも2つの隣接する制御翼の運動を独立に制御する工程は、各制御翼対に対し
て、前記飛行制御システムを用いて、前記第1の制御翼と該第2の制御翼とを互いに向か
って偏向させるように、前記第1の制御翼と前記第2の制御翼のそれぞれのサーボ機構を
独立に動作させる工程を備える、方法。